

# 五省会ニュース

発行所  
医療法人財団五省会西能病院  
〒930 富山市五福1130  
TEL (0764) 41-2481(代)  
発行人 西能 正一郎

## 「これからの医療のゆくえ」をテーマに 全国病院管理総合研究会 13・14日、富山市で二百人が参加して

「これからの医療のゆくえ」をテーマにした日本病院会主催の全国病院管理総合研究会は九月十三・十四の両日、富山市の高志会館二階カルチャーホールで、県内外の病院関係者や二百人を集めて開かれた。初日は、まず西能日本病院会常任理事(西能病院理事長)が「この部会ができてから二十四年になる。これからも日本の医療のレベルアップに尽してほしい」と開会の挨拶、中沖県知事の祝電披露、来賓の広瀬県医師会会長、石田県公的病院長協議会会長、坂倉看護協会会長が挨拶した。二日間にわたり、これからの医療情勢などについて四講師が講演。矢作同研究会委員長が閉会の挨拶。



会場風景と開会挨拶の西能常任理事(円内)

### 脳卒中発生率が2・16倍に

富山医科大学 脳卒中・心臓病健康医学教室の鏡森教授は初



鏡森教授

日の午後、「脳卒中・心臓病健康医学教室の地域登録からみた保健・医療・福祉の諸相」と題して一時間講演の一部抜粋。以下は受診群の脳卒中発生率は受診群の二・一六倍高い」と述べている。以下は「昭和六十三年度老人健診の一般調査非受診者の調査によれば、非受診理由としては機会喪失十歳以上の非必要と感じない、病気が

### 充実した講演内容

鏡森富山医大教授を除く三講師の講演はつきのとおり。  
△十三日「看護記録の動向」今、なぜPOSなのか。聖路加国際病院看護教育部長、吉井良子、「これからの医療のゆくえ」平成二年後の医

どが主であった。非受診者は、受診者に比べ、過去の受診回数が少なく、また喫煙頻度や塩味の濃さ、牛乳、卵、野菜の摂取状況など生活習慣も良好とはいえず、老人健診受診状況と保健行動とは関連のあることが示唆された。  
また、老人健診一般調査の受診状況と、その後一年間の脳卒中発生との関連をみたところ、七十歳以上では非受診群の発生率が受診群の二・一六倍有意に高かった。しかし、四十・六十歳においては受診・非受診に有意差はなく、非受診群の発生率は受診群の〇・九一倍であった。  
一方、観察期間を三年とし、その後の死亡率をみると、いずれの年齢階級においても、受診群の死亡率全死因、循環器系疾患とも有意に低かった。

### 敬老の日を思う

西能 正一郎

九月十五日は、私が当番で休日診療に従事してました。うかつなことに、その日が何のためか、休日であるのか、全く意識しないで朝からつめていたのです。昼近くになって、来院した保育園児が、「これからおばあちゃんのところへ行くんだ」と話してくれたので、やっとな話してあげたので、やっとな敬老の日であることに気がつきました。

## 生き甲斐の持続が原点 老人は病気にならないうちが肝心

老人問題は昨今の社会の大きなテーマの一つですが、たつ毎日が母を元気にして

そんな始末なので、私は母に何をしようとも、していなかつたことに気が付いて、あわてて電文を書いて祝電を打ってもらいました。そんなことで済むとは思っていませんでしたが、次善の策として止むを得ない状況でした。病院のお昼御飯には赤飯がついており、なるほど、いただきますながら、敬老と親孝行とは又別の次元の発想なのだが、自分にはそのあたりがごっちゃになっていることに気が付きました。

私の母は今八十三才、かくしゃくとは言えませ

も情けない、かわいそうすぎる、と思つて六十才になつてから絵を描き始めたといひます。野良仕事のあいまに、野の花の写生ぐらゐから始まつたのでし

病んでしまつてからの老人の処遇のところで議論をしていても一歩も進まないと思ひます。むしろ元氣な老人が何をしても、どのようなことに生き甲斐を持つて、その元氣さを維持してもらうようにするかが原点ではなからうかと日頃考へております。そこで母を引き合ひに出しました。こんなことが敬老の日のプレゼントになると思つていま

### あすなろ

今年に入つて流行のように政治家のスキヤンダルが横行した。それも女性問題が中心。「またなの、いやねエ」。「いい加減にしてくれないかね」  
「いい加減にしてほしい」  
「いい加減にしてほしい」  
「いい加減にしてほしい」

### 紙上医療相談室

#### 身障者の申請手続きを

人工関節の手術を受けました。身体障害者の申請をした方がよいと聞きましたが、どのような手続きをすればよいでしょうか。  
【問い】

#### 【答え】

身体に何らかの障害を持つ方には、身体障害者手帳が交付されます。あなたの場合、自らの持つ関節機能を失い、人工関節にされたので、身体障害者手帳を申請することができます。また、脳血管障害(脳卒中や脳梗塞)の後遺症による片麻痺の方や、リウマチなどによる関節機能障害の方も申請できます。

#### 関係書類は市町村役場に

では、申請手続きの方法を説明致します。まず、あなたの属する市町村役場の身体障害者担当の窓口(富山市役所は民生婦人児童課、他の市町村は福祉課や民生課が担当しています)へ行き、身体障害者手帳の申請をしたい旨を告げます。障害により書類が異なるので、この時に障害の部位を告げるとよいでしょう。

すると、①身体障害者手帳申請書と、②身体障害者診断書・意見書(人工関節の場合は肢体不自由の用紙)が渡されます。①の申請書は、障害者の住所氏名、生年月日を記入し、捺印すれば完成です。②の診断書、意見書には何も記入せず、病院で医師に記入を依頼して下さい。両方の書類が完成したら、③手帳に貼るための写真(縦4cm横3cm)を添えて市町村役場の窓口へ提出して下さい。これで申請手続きは完了です。約一カ月後に身体障害者手帳が交付されます。

身体障害者手帳の等級や記載内容により、利用できる福祉制度が異なつてくる場合があります。ですから現在手帳をお持ちの方で年月と共に障害の程度が変つてきた場合には等級変更の申請が必要になる事があります。この場合も、同様の手続き方法で、再交付の申請をします。障害の等級は、法律によって定められているので、該当するかどうかについては、医師または、相談室へ。(つづく)

(医療相談室・医療ソーシャルワーカー・今井勝彦)



# 新しい息吹きを

地域医療チームは、昭和六十二年四月に発足した。以来、地域に開かれた病院を目指して積極的に活動をおこなってきた。

吉野呼吸器部長を責任者として、保健婦三

## 地域医療チーム



打ち合わせをする地域医療チーム

### 入浴車の必要性を痛感

## 寿命が延びますちや

毎年恒例の24時間テレビ「愛は地球を救う」が今年も八月二十六日から同二十七日の両日にかけて放映され、その中で当院の入浴専用車の運行状況が北日本テレビから紹介された。(写真)

それより先の八月のある日、ロマンズグレイのレポーター一人、若いカメラマン二人と共に富山市水橋入江の大井仙松さん(七七)宅を訪れた。少し体調を崩しておられたので、いつもの笑顔はみられなかったが「風呂に入るのが一番の楽しみ、寿命が延びます、みなさんのおかげですちや」と



大井さんの入浴風景=北日本テレビから

## 常にサービス精神で 感謝されて増々湧く意欲

人、渉外課二人、ソシヤルワーカー一人の計七人でチームを組んでいる。活動としては、(一)地域の皆さまを対象とした「健康教室」を毎月一回開催している。(二)毎週木・金曜日の午後には訪問看護、訪問診療、訪問看護をおこなっている。これは当院が患者さんで、慢性化した状態で引き続き医療や看護が必要な在宅療養者を対象としている。富山市内はもとより細入、八尾方面までカバーしている。

(三)毎週月、火、水曜日には入浴車を運行し寝たきり老人の入浴サービスをおこなっている。入浴対象者は富山市民健康センターの紹介者を中心としている。患者さんや家族の皆さまは、入浴車の来訪を、こころ待ちにしておられ、入浴をした後、感謝されると、増々意欲が湧いてくる。

今後とも、常にサービス精神をもって、「病院の代表」「地域の皆さまに可愛がられるよう努力していきたいと思う。」(地域医療チーム・渉外課長・渡辺裕之)

## 病院だより

### 八月

一日 富山市少年相撲大会(県護国神社)に救護班。

五日 六日 富山市五福校下少年リーダーキャンプ(岐阜県宮川村キャンプ場)に救護班。

八日 五階小会議室で誕生会。該当者九人。

十日 新湊市の民生児童社会福祉ボランティアに山本看護部長が「幼児と高令者の救急法」と題して講演。場所は新湊市社会福祉センター。

十一日 十三日 富山市少年スポーツリーダーキャンプ(立山町大観峰キャンプ場)に救護班。

十三日 富山商工会議所会頭杯ビッチャーボール大会(県総合体育センター)に救護班。

十四日 この一年間に死去した十六名の物故者法要を五階和室でいとなむ。

二十一日 北陸地区浄土宗教師教務講習会(県職員会館)で山本看護部長が「ターミナルケア」と題して講演。

東京の病院長セミナーで西能理事長が講演。

二十六日 社会医療研究所の病院長セミナー(東京グリーンホテル)で理事長が「民間病院におけるサバイバルと病院長のリーダーシップ」と題して講演。

二十六日 五階ホールで健康教室。山本看護部長が「秋に向かっての健康法」について。

二十七日 西能理事長が国立熊本病院地域医療研究センターでペイン研修会の講師。

### 九月

七日 富山県雇用対策協会のリフレッシュ89生活設計セミナー(日産化学富山工場)で理事長が「心身の健康」と題して講演。

八日 富山市小学校連合運動会(県営陸上競技場)の救急指定。

十二日 五階小会議室で誕生会。該当者十二人。

消防操法大会に出場

十二日 富山市危険物安全協会主催の自衛消防隊消防操法大会(富山市堀川西運動広場)に西能病院から屋内消火栓の部に男女各一チーム、消火器の部に一人出場。

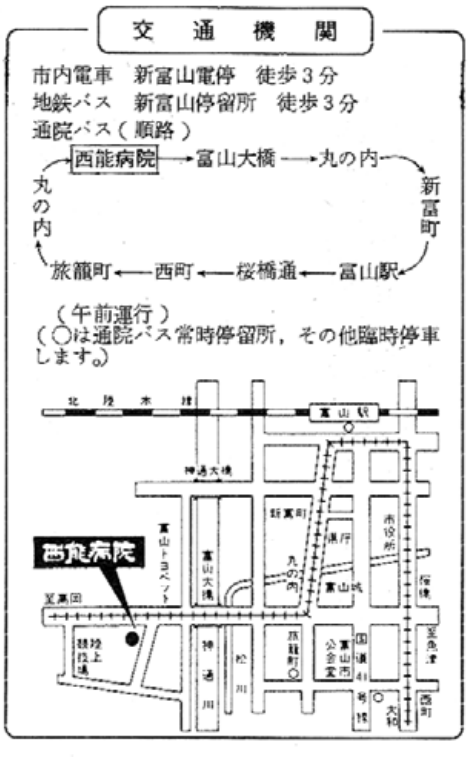
十五日 神通川健康マラソン(神通川河畔)に救護班。



二十日 富山市綱引協会の第二回富山市綱引選手権大会は富山市体育文化センターで開かれ、西能病院から男女各一チームが出場。(写真右)

# 休日返上の診療体制

診療科目	曜日	午前	午後
整形 外科 科	日 祝 祭 日	8 : 30 ~ 12 : 00	13 : 30 ~ 17 : 00
整形 外科	月 ~ 土	8 : 30 ~ 12 : 00	16 : 00 ~ 19 : 00
リハビリテーション科	月 ~ 土	8 : 30 ~ 12 : 00	13 : 00 ~ 19 : 00
内科	月 ~ 土	8 : 30 ~ 12 : 00	15 : 00 ~ 17 : 00 (火・金曜日は15:00~19:00)
スポーツ医学	火・土曜日	※スポーツ障害の治療やスポーツ相談	
神経内科外来	木曜日	14 : 00 ~ 17 : 00	
呼吸循環器科外来	月曜日	※心臓病疾患、腎臓疾患でお困りの方はご利用下さい。	
泌尿器科外来	土曜日	13 : 30 ~ 17 : 00	
形成外科	月 1 回	8 : 30 ~ 12 : 00 ※診療日は受付でおたずねください	
在宅診療	金曜日	※(在宅酸素療法を含む) 13 : 30 ~ 16 : 00	



整形 外科 科  
 リハビリテーション科  
 内科

**365日 年中無休** です

救急出動 OK

もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上ります。常時2台待機しています。